特定非営利活動法人手話教師センター



2023年度 コミュニティ及び学術分野における ろう通訳者・フィーダー養成事業 報告書

日本財団助成事業 (事業 ID: 2023004386)



もくじ

1	人材を確保する(1) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2	人材を確保する(2) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3	ろうフィを育てる(1) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
4	ろうフィを育てる(2) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
5	学術分野に対応できるろうフィを育てる ・・・・・・	13
6	資格化をめざす ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14

参考資料

(案内チラシ) *一部、本文と重複あり

- ・オンライン翻訳講座
- ・通訳理論講座・ろう通訳養成講座・フィーダー養成講座
- ・特別講演会「ドラマ・映画撮影の方言指導(大阪ことば)」(通訳実習)
- ・「がんサバイバーから医療通訳について思うこと」(コミュニティ通訳研修)
- ・「医療現場での通訳について」(コミュニティ通訳研修)
- ・事例から考える倫理綱領(コミュニティ通訳研修)
- ・翻訳講座①② ~ろう通訳者対象~ (コミュニティ通訳研修)
- ・特別講演会「学術通訳とは?」(学術通訳研修)
- ・特別講演会「通訳とは:会議通訳とコミュニティ通訳の相違点」(学術通訳研修)
- ・対照言語学を学ぼう(学術通訳研修)
- ・手話言語学を学ぼう①②(学術通訳研修)
- ・手話通訳士と同等の知識を得るための勉強会のご案内(ろう通訳資格化)
- ・リーフレット 「ろう通訳って何?」(ろう通訳資格化)

2014年度から「日本手話に特化した翻訳・通訳技術向上支援事業」を実施し、2020年度から、ろう通訳者およびフィーダーの養成をメインにした「コミュニティ及び学術分野におけるろう通訳者・フィーダー養成事業」を開始した。今年度はその5年目(最終年)にあたる。

下記の通り事業を行なったので報告する。

1) 人材を確保する(1)

オンライン翻訳講座

ろう通訳者と協働できる聴の手話通訳者の養成の一環として「オンライン翻訳講座」を開講した。日本には、ろう者の言語である日本手話と、手話の単語を借用して表現した日本語としての日本語対応手話の2つがあり、この違いを踏まえた上で、日本手話から日本語への翻訳ができる人が必要である。ろう通訳者をめざすろう者のためのコースも含まれている。

- A コース:手話通訳者全国統一試験合格をめざしている者(2クラス)
- Bコース:手話通訳者全国統一試験、または各自治体の登録試験に合格した者(5クラス)
- Cコース:手話通訳士(3クラス)
- Dコース:ろう通訳者及びろう通訳者をめざしているろう者(2クラス)

オン	ライン翻訳講	座 202	23年度					
	コース名	曜日	時間	オンライン学習会	開催数	翻訳課題	申込者	受講人数
1	Aコース	火曜	午後	5/30-10/24	6回	6本	13	8
2	A⊐−ス	水曜	夜	11/1-翌年3/13	6回	6本	16	6
3	B⊐−ス	火曜	夜	5/30-10/24	6回	6本	37	7
4	B⊐−ス	木曜	午後	6/1-10/26	6回	6本	20	8
5	B⊐−ス	水曜	午後	9/6-翌年1/31	6回	6本	14	8
6	B⊐−ス	木曜	夜	11/2-翌年3/14	6回	6本	17	8
7	B⊐−ス	火曜	午後	10/31-翌年3/12	6回	6本	10	7
8	C⊐−ス	木曜	夜	6/1-10/26	6回	6本	36	8
9	C⊐−ス	水曜	夜	9/6-翌年1/31	6回	6本	30	8
10	C⊐−ス	木曜	午後	11/2-翌年3/14	6回	6本	18	8
11	Dコース	水曜	夜	5/31-10/25	6回	6本	10	8
12	Dコース	火曜	夜	10/31-翌年3/12 6回 6本 5		5	5	
						計	226	89

翻訳課題は、下記のとおりである。

オンライン翻訳講座	A·B·D 翻訳課題一覧
翻訳課題1	浄水器
翻訳課題2	どんぐり事件
翻訳課題3	財布
翻訳課題4	車の事故
翻訳課題 5	落とし物
翻訳課題6	パソコン

オンライン翻訳講座	C(手話通訳士) 翻訳課題一覧
翻訳課題1	歯は大事
翻訳課題2	ろう者のふりして失敗
翻訳課題3	危険な網戸
翻訳課題4	手話通訳について
翻訳課題5	胃カメラ
翻訳課題6	就労継続支援B型事業

クラスの運営にあたり、Google の学習支援ツールクラスルームを使用し、課題のやりとりはすべてクラスルームで完結できるようにした。

2) 人材を確保する(2)

通訳理論講座/ろう通訳者養成講座/フィーダー養成講座

ろう者と聴者が協働してよりよい通訳を提供する人材を確保するのが目的である。今年度で9期となるろう通訳者養成講座(ろう者)、フィーダー養成講座(聴者)を開講した。通訳者として高い倫理観を身につけてもらうため、通訳理論講座を開講した。

今年度は、昨年度に続き、コミュニティ通訳領域の通訳演習を入れた。

ろうì	通訳者養成講座・フィーダー養成講座 2023			
	内容	回数	申込者	受講者
1	通訳理論講座(2クラス)	15	35	12
2	ろう通訳者養成講座	35	9	3
3	フィーダー養成講座	33	17	3
		計	61	18

通訳理論講座は2クラス

クラスと受講生人数・内訳

火曜・夜間 ろう者 4 名

(10名) 聴者6名

*通訳理論講座のみの受講生 6名

*ろう通訳養成講座受講生1名・フィーダー養成講座受講生3名

土曜・昼間 ろう者4名

(8名) 聴者4名

*通訳理論講座のみの受講生 6名

*ろう通訳養成講座受講生2名・フィーダー養成講座受講生0名

通訳理論講	座	Aクラス			
日時	曜	時間	講座形式	講座名	内容
6月19日	6月19日 月 20:00-21:30		オンライン	A通訳理論1	通訳倫理規定の内容と基本的理念
6月26日	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論2	通訳論 (1)
7月31日	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論3	通訳論(2)
8月7日	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論4	手話通訳者のあり方(1)
8月14日	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論5	手話通訳者のあり方(2)
8月21日	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論6	コミュニケーション論
8月28日	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論7	社会言語学視点の手話通訳分野
9月4日	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論8	通訳現場における場の調整力(1)
9月25日	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論9	通訳現場における場の調整力(2)
10月2日	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論10	ろう通訳者の役割
10月16日	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論11	聴通訳とろう通訳の協働することの意義
		09:00-10:30	オンライン	A通訳理論12	事例検討(1)
10月21日	土	10:40-12:10	オンライン	A通訳理論13	事例検討(2)
10/,211	_	13:10-14:40	オンライン	A通訳理論14	事例検討(3)
		14:55-16:25	オンライン	A通訳理論15	事例検討(4)まとめ

通訳理論講	通訳理論講座 Bクラス									
日時	曜	時間		講座名	内容					
		10:40-12:10	オンライン	B通訳理論1	通訳倫理規定の内容と基本的理念					
6/24	土	13:10-14:40	オンライン	B通訳理論2	通訳論 (1)					
		15:00-16:30	オンライン	B通訳理論3	通訳論(2)					
		10:40-12:10	オンライン	B通訳理論4	手話通訳者のあり方(1)					
7/22	土	13:10-14:40	オンライン	B通訳理論5	手話通訳者のあり方(2)					
		15:00-16:30	オンライン	B通訳理論6	コミュニケーション論					
		10:40-12:10	オンライン	B通訳理論7	社会言語学視点の手話通訳分野					
8/26	土	13:10-14:40	オンライン	B通訳理論8	通訳現場における場の調整力 (1)					
		15:00-16:30	オンライン	B通訳理論9	通訳現場における場の調整力(2)					
0/16	Ŧ	13:10-14:40	オンライン	B通訳理論10	ろう通訳者の役割					
9/16	_	15:00-16:30	オンライン	B通訳理論11	聴通訳とろう通訳の協働することの意義					
		09:00-10:30	オンライン	B通訳理論12	事例検討(1)					
10/7	土	10:40-12:10	オンライン	B通訳理論13	事例検討(2)					
15//	_	13:10-14:40	オンライン	B通訳理論14	事例検討(3)					
		15:00-16:30	オンライン	B通訳理論15	事例検討(4)まとめ					

ろう通訳者養成講座/フィーダー養成講座

ろう通訳者養成講座 ろう者 3名 フィーダー養成講座 聴者(手話通訳者) 3名

X チーム6名 (ろう者3名・聴者3名) Z チーム → 今年度はなし

通訳理論講座・ろう通訳者養成講座(9期)・フィーダー養成講座(9期) 2023年度 日程表

日時	曜	時間	講座形式	講座名	中容			
6/19	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論1	内容 通訳倫理規定の内容と基本的理念			
6/26	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論2	通訳論(1)			
	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論3	通訳論(2)			
7/31	H	10:40-12:10	オンライン	B通訳理論1	通訳倫理規定の内容と基本的理念			
6/24	$ _{\pm} $	13:10-14:40	オンライン	B通訳理論2				
6/24	-				通訳論(1)			
0./7		15:00-16:30	オンライン	B通訳理論3	通訳論(2)			
8/7	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論4	手話通訳者のあり方(1)			
8/14	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論5 A通訳理論6	手話通訳者のあり方(2)			
8/21	月	20:00-21:30	オンライン		コミュニケーション論			
7/22	$ _{\perp} $	10:40-12:10	オンライン	B通訳理論4	手話通訳者のあり方(1)			
7/22	±	13:10-14:40	オンライン	B通訳理論5	手話通訳者のあり方(2)			
0/20		15:00-16:30	オンライン	B通訳理論6	コミュニケーション論			
8/28	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論7	社会言語学視点の手話通訳分野			
9/4	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論8	通訳現場における「場の調整力」(1)			
9/25	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論9	通訳現場における「場の調整力」(2)			
0/26	١. ا	10:40-12:10	オンライン	B通訳理論7	社会言語学視点の手話通訳分野			
8/26	±	13:10-14:40	オンライン	B通訳理論8	通訳現場における「場の調整力」(1)			
		15:00-16:30	オンライン	B通訳理論9	通訳現場における「場の調整力」(2)			
10/2	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論10	ろう通訳者の役割			
10/16	月	20:00-21:30	オンライン	A通訳理論11	聴通訳とろう通訳の協働することの意義			
9/16	土	13:10-14:40	オンライン	B通訳理論10	ろう通訳者の役割			
3/10	-	15:00-16:30	オンライン	B通訳理論11	聴通訳とろう通訳の協働することの意義			
		09:00-10:30	オンライン	A通訳理論12	事例検討(1)			
10/01	١. ا	10:40-12:10	オンライン	A通訳理論13	事例検討(2)			
10/21	土	13:10-14:40	オンライン	A通訳理論14	事例検討(3)			
		15:00-16:30	オンライン	A通訳理論15	事例検討(4)まとめ			
		09:00-10:30	オンライン	B通訳理論12	事例検討(1)			
		10:40-12:10	オンライン	B通訳理論13	事例検討(2)			
10/7	土	13:10-14:40	オンライン	B通訳理論14	事例検討(3)			
		15:00-16:30	オンライン	B通訳理論15				
	Н	09:00-10:30			事例検討 (4) まとめ 「翻訳」とは何か			
		10:40-12:10	オンライン	ろう/フィ ろう/フィ	翻訳理論 (1) 日本手話→日本語			
10/28	土	13:10-14:40	オンライン	35/ J1 35/ J1	翻訳理論(2)日本語→日本手話			
		15:00-16:30	オンライン	35/ J1	講義「コミュニティ通訳」			
	\vdash	09:00-10:30	オンライン	ろう通訳	通訳基礎トレーニング(1)			
		10:40-12:10	オンライン	ろう通訳	通訳基礎トレーニング(2)			
11/11	土	13:10-14:40	オンライン	ろう/フィ	講義「ろう通訳を経験して」「フィーダーを経験して」			
		15:00-16:30	オンライン	ろう/フィ	「ディスカッション「CO通訳を考える」			
	Н	10:40-12:10	対面	35/71 35/71	近訳演習(1) Xチーム			
11/25	土	13:10-14:40	対面	35/ J1 35/ J1	通訳演習(2) Xチーム			
11/23	-	15:00-16:30	対面	35/ J1	通訳演習(3) Xチーム			
		10:40-12:10	対面	35/71	通訳演習(4) Xチーム			
11/26		13:10-14:40	対面	ろう/フィ	通訳演習(5) Xチーム			
11/20	ш	15:00-16:30	対面		通訳演習(6) Xチーム			
		10:40-12:10	対面	ろう/フィ ろう/フィ	通訳演習(1) Zチーム			
12/9	$ _{\pm} $	13:10-14:40	対面		通訳演習(2) Zチーム			
12/9		15:00-16:30	対面	ろう/フィ ろう/フィ	通訳演習(3) Zチーム			
	\vdash	10:40-12:10	対面	35/ J1	通訳演習(4) Zチーム			
12/10		13:10-14:40	対面	35/ J1				
12/10					通訳演習(5) Zチーム 通訳演習(6) Zチーム			
	H	15:00-16:30 am	対面対面	ろう/フィ ろう/フィ	世			
		13:10-14:40	対面	35/74 35/74	通訳実習(1) 講演会 通訳 Xチーム オンラインZチーム			
1/20	土	15:00-16:30	対面	35/74 35/74	通訳実習(2) 講演会 通訳 Xチーム オンラインZチーム			
		16:40-18:10	対面	35/71 35/71	通訳実習(3) フィードバック・まとめ XZチーム合同			
			対面	35/71	世紀天白(3) フィートハック・まとめ AZデームロ内 (自主準備) Zチーム			
		am 13·10-14·40	対面					
1/21	日	13:10-14:40 15:00-16:30	対面	ろう/フィ ろう/フィ	通訳実習(1) 講演会 通訳 Zチーム オンラインXチーム 通訳実習(2) 講演会 通訳 Zチーム オンラインXチーム			
		16:40-18:10	対面	ろう/フィ	通訳実習(3) フィードバック・まとめ XZチーム合同			

通訳演習

X チーム 11月25日(土)·26日(日) アットビジネスセンター池袋駅前 別館 Z チーム →今年度はなし

11月25日(土) 模擬通訳(講演会)

場面設定:

なみき市令和5 年度バリアフリー芸術祭 文化ミニ講演会「戦争と美術」

依頼者:なみき市令和5 年度バリアフリー芸術祭実行委員会

講師:桶井深夏(おけいみなつ:学芸員)

場所:なみき市文化センター

10:40-12:10 演習(通訳打ち合わせ、フィードバック)

13:10-14:40 演習(通訳、フィードバック)

15:00-16:30 演習(2回目の通訳、フィードバック)

11月26日(日) 模擬通訳(コミュニティ通訳)

コミュニティ通訳

午前1 相談場面における通訳演習

(父が友人に貸したお金を返してもらえないことについて相談したい)

午後1 医療場面における通訳演習1

(妻の死をきっかけにうつ病を発症、最近の様子を心配した父が勧めて受診)

午後2 医療場面における通訳演習2

(3 週間前から、肩の痛みや手の強いこわばり、腰痛、眼のかすみ、顎の痛みなどの症状で複数科を受診。微熱の症状もあり、総合内科の受診を勧められた。)

通訳実習

特別講演会(オンライン)において実際に通訳を行なった。

1 「ドラマ・映画撮影の方言指導(大阪ことば)」 1月20日(日) X チーム6人 申込者140人 2 Z チーム 今年度はなし

オンライン配信場所: AP 丸の内東京

3 ろうフィを育てる(1) コミュニティ通訳

コミュニティ領域における専門性を高めるため、さまざまな分野の講師をお呼びし、オンラインで研修会を実施した。また同時にろう通訳者や聴通訳者による自発的な自主研修会を行なった。

専門性を高めるための研修

医療

通訳論/倫理綱領

翻訳

模擬通訳)

ろう通訳者・聴通訳者による自主研修会

ろう	フィを育てる	コミュニティ通訳領域						
		内容	期間	回数	講師	ろう 通訳者	聴 通訳者	計
1	医療分野	がんサバイバーから医療通訳について思うこと	8月31日	1	依田寿美	6	7	13
2	医療分野	医療現場での通訳について	9月10日	1	皆川 愛	6	5	11
3	翻訳分野	翻訳講座① 日本手話から日本手話への翻訳	11/7, 21, 12/5	3	木村晴美	8	*	8
4	翻訳分野	翻訳講座② 日本語から日本手話への翻訳	1/23, 2/13, 3/12	3	木村晴美	9	*	9
5	通訳論 倫理綱領	事例から考える倫理綱領	8/29~12/12	5	高井 洋/渡部芳博/ 白澤麻弓	6	1	7
6	模擬通訳	医療場面における手話通訳(3場面)	12月10日	1	宮澤典子	3	4	7
7	模擬通訳	相談場面における手話通訳(3場面)	1月21日	1	宮澤典子	5	4	9
8	自主研修会	(別紙)	4月7日~翌年3月22日	13	*	46	50	96
						89	71	160
							計	160

(医療場面における模擬通訳)

ろうフィ修了生研修会(医療) スケジュール

◆12/10(日)

協力者:医療従事者1名、ろう利用者役2名

場所:アットビジネスセンター渋谷東口駅前 402

I 10:30-12:00 模擬通訳(医療:複数科受診)

なみき市手話通訳派遣事務所からの依頼

依頼者: A さん(ろう者、62歳)

日時:○月○日(○)15:00~

場所: なみき中央総合病院・総合内科(なみき市東池袋 1-6-4)

内容:3週間前から、肩の痛みや手の強いこわばり、腰痛、眼のかすみ、顎の痛

みなどの症状で複数科を受診。微熱の症状もあり、総合内科の受診を勧め

られた。

10:40-11:00 演習(受診通訳)

11:00-11:20 フィードバック

11:30-11:50 演習(受診通訳)

11:05-12:00 フィードバック

Ⅱ 13:00-14:30 模擬通訳(医療:うつ)

なみき市手話通訳派遣事務所からの依頼

依頼者: A さん(ろう者、48 歳)

日時: ○月○日(○) 13:10~

場所: なみきメンタルクリニック(なみき市東池袋 1-6-4)

内容:配偶者の死をきっかけにうつ病を発症、最近の様子を心配したKさんが受

診を勧めた

備考:患者AさんにKさんが付き添い受診(両者ともろう者)

13:00-13:20 演習(受診通訳)

13:20-13:40 フィードバック

13:50-14:10 演習(受診通訳)

14:10-14:30 フィードバック

Ⅲ 15:00-16:30 模擬通訳(医療:片手手話)

なみき市手話通訳派遣事務所からの依頼

依頼者: A さん(ろう者、62歳)

日時:○月○日(○)15:00~

場所: なみき中央総合病院・総合内科(なみき市東池袋 1-6-4)

内容:3週間前から、肩の痛みや手の強いこわばり、腰痛、眼のかすみ、顎の痛

みなどの症状で複数科を受診。微熱の症状もあり、総合内科の受診を勧め

られた。

15:00-15:20 演習(受診通訳)

15:20-15:40 フィードバック

15:50-16:10 演習(受診通訳)

16:10-16:30 フィードバック・まとめ

(相談場面における模擬通訳)

2023-ろうフィ修了生研修会(相談) スケジュール

◆2024年1月21日(日)

協力者:司法書士1名、ろう利用者役2名

場所:アットビジネスセンター東京駅八重洲通り 604 号室

10:25 通訳パートナー(ろう者&聴者)と担当案件を決める

10:30 本日のスケジュールを説明

I 10:40-12:00 模擬通訳(相談:不動産の名義変更)

やえす手話通訳派遣事務所からの依頼

依頼者: A さん(ろう者、女性 62歳、東京在住)

日時:○月○日(○)10:30~

場所:八重洲司法書士事務所(東京都中央区八丁堀 1-1-1)

内容: A さんは半年前に母が亡くなり、遺産について兄(聴者、大阪在住)と話し合いをした。その結果、母親の預貯金は兄が、実家は A さんが相続することになった(相続手続きはまだ行っていない)。 A さんが実家にある書類を調べてみると、不動産の名義は母親ではなく父親名義になっていた。ネットで調べてみると、来年 4月1日から相続登記が義務化になることを知った。違反すると罰則もあるようで、不安になり、 A さんは専門家に相談することにした。自宅近くに司法書士事務所があったので、手話通訳を同行することを伝えて、相談の予約を取った。

なお、兄との関係は良好で、ビデオ通話を使って手話で話すことができる。

10:40-11:00 演習(相談)

11:00-11:20 フィードバック

11:30-11:50 演習(相談)

11:50-12:00 フィードバック

Ⅱ 13:00-14:30 模擬通訳(相談:遺言書作成)

やえす手話通訳派遣事務所からの依頼

依頼者: A さん(ろう者、70歳、夫)、B さん(ろう者、62歳、妻)

AさんとBさんは夫婦、子どもはいない

日時:○月○日(○)13:00~

場所:八重洲司法書士事務所(東京都中央区八丁堀 1-1-1)

内容: A さんは、以前両親が亡くなったときに相続手続きが大変だったので、妻に財産を残す遺言を作ろうと考え、そのことを B さんに話した。すると、B さんはお互い高齢なので、自分も遺言を作ると言い、 2 人で遺言を作ることにした。

遺言について調べてみると、遺言にはいくつか種類があり、公正証書遺言を勧める情報が多数出てきた。自宅近くに司法書士事務所があったので、公正証書遺言とその他の各遺言のメリット・デメリットを聞いてみようと、手話通訳も同行することを伝え相談の予約を取った。

なお、AさんとBさんは、お互い親族間の交流があまりない。

13:00-13:20 演習(相談)

13:20-13:40 フィードバック

13:50-14:10 演習(相談)

14:10-14:30 フィードバック

Ⅲ 15:00-16:30 模擬通訳(相談:一般社団法人の手続き)

やえす手話通訳派遣事務所からの依頼

依頼者: A さん (ろう者、一般社団法人理事)、B さん (ろう者、一般社団法人監事)

日時:○月○日(○)15:00~

場所:八重洲司法書士事務所(東京都中央区八丁堀 1-1-1)

内容: A さんと B さんは、(仮称)「一般社団法人 D ライフ協会」の役員。先日、法 務局から通知書が届いた。開けてみると「法人の廃止をしていないときは届 出を出すこと。もし届出がなければ法人は解散したものとみなす。」と書いて あった。

慌てて法務局に確認してみたところ、役員の改選手続きをしていないため通知がされているということがわかった。

協会では2年ごとに改選の決議をしているので、現在の役員体制で法務局に申請したところ、申請内容に不備があるとのことで手続きを完了できなかった。 困ったAさんとBさんは専門家に相談することに決めた。

協会事務所の近くに司法書士事務所があったので、手話通訳も同行することを伝え相談の予約を取った。

15:00-15:20 演習(相談)

15:20-15:40 フィードバック

15:50-16:10 演習(相談)

16:10-16:30 フィードバック・まとめ

(別	紙)ろう通	訳者・フィー	-ダー自主研修	冬会 2023				
		研修日	時間	内容	担当	ろう 通訳者	聴 通訳者	計
1	第57回	5月16日	20:00-21:30	ミニ講演形式(フィーダーを見て通訳) テーマは「3分で読める偉人のお話」より。	武田	4	2	6
2	第58回	6月5日	20:00-21:30	ニュース原稿を見て翻訳(主にろう通訳)	木村	8	3	11
3	第59回	7月3日	20:00-21:30	日本語→日本手話の翻訳を見て自己分析	小林	4	5	9
4	第60回	8月9日	20:00-21:30	日本語→日本手話へ通訳(ろう通訳とフィーダーの協働)	寺澤	4	4	8
5	第61回	9月6日	20:00-21:30	コーディネーターの役割について (事例から考える)	蓮池	4	4	8
6	第62回	9月29日	20:00-21:30	事例検討と葬式に関する手話表現(家族葬)	宮澤	2	6	8
7	第63回	10月5日	20:00-21:30	実技(フィーダーをみて通訳後、コメント) 使用した動画: https://www.youtube.com/watch?v=lv 5B9xwYnI8	小林	4	2	6
8	第64回	11月8日	20:00-21:30	訪問介護時の事例検討、介護認定調査票(基本調査)の翻訳	南田	2	4	6
9	第65回	12月22日	20:00-21:30	資料の読み込み(通訳チームの打ち合わせ→講師への質問→フィードバック)	飯泉	3	4	7
10	第66回	1月9日	20:00-21:30	日本語→日本手話へ通訳(ろう通訳とフィーダーの協働)	内山	3	4	7
11	第67回	2月28日	20:00-21:30	実技(フィーダーをみて通訳後、コメント) ◆バーンアウト症候群(燃え尽き症候群) https://www.youtube.com/shorts/ayI_r NZVeu0 ◆ヤングケアラー https://www.youtube.com/shorts/vglG GH_4szo	小林	3	6	9
12	第68回	3月6日	20:00-21:30	実技(ろう通訳が動画をみて聴通訳者にフィー ダーし、聴通訳者が音声日本語に通訳)	宮澤	5	6	11
						46	50	96

4 ろうフィを育てる(2) 通訳 OJT

ろう通訳者・フィーダーの通訳訓練の場として、通訳 OJT(On the Job Training)を3件実施した。

通訳	OJTプログラ	ሬ 2 0	23					
	日時	曜	通訳時間	場所	内容	ろう 通訳者	聴 通訳者	計
1	10月21日	土	12:00-15:00	愛知県立大学ハイブリッド開催	2023年度グローバル学術交流事業 言語マイノリティ: 人権の拡張か、文化 遺産の保護か 第1回日本における言語マイノリティ: アイヌ語と琉球諸語の事例	3	3	6
2	12月2日	±	15:00-18:00	愛知県立大学ハイブリッド開催	2023年度グローバル学術交流事業 言語マイノリティ: 人権の拡張か、文化 遺産の保護か 第2回ヨーロッパにおける言語マイノリ ティ: カタルーニャ語などの事例	3	4	7
3	12月3日	日	13:30-16:30	愛知県立大学ハイブリッド開催	第11回多言語社会研究会大会 パネルディスカッション	3	3	6
					計	9	10	19

5 学術分野に対応できるろうフィを育てる

ろう者や聴覚障害者、手話等の学会、研究会、シンポジウム等に対応できるろう通訳者、フィーダーを育てることが目的である。

学征	析通訳に対応できるろうフィを育てる 2	2023					
	内容	期間	回数	講師	ろう 通訳者	聴 通訳者	計
1	対照言語学を学ぼう	9/5, 12, 19	3	市田泰弘	6	5	11
2	手話言語学を学ぼう①	10/3, 17, 31	3	市田泰弘	5	5	10
3	手話言語学を学ぼう②	12/12, 1/18, 2/15	3	市田泰弘	8	5	13
4	講演会「学術通訳とは?」	9/30	1	中野聡子	*	*	73
5	講演会「通訳とは:会議通訳とコミュニティ通訳の相違点」	12/3	1	吉田理加	*	*	90
					19	15	34

6 資格化をめざす

ろう通訳者の資格化にむけ、下記の2つを行なった。

(1) 手話通訳技能認定試験に向けた対策

手話通訳技能認定試験(手話通訳士試験)の受験を想定した「手話通訳士と同等の知識を得るための勉強会」を開講した。

知識系の講師は3人で、いずれも手話通訳士(聴者)である。科目ごとに担当を決め、日本手話で講義を進めた。

実技系の講師は2人で、いずれも手話通訳士(聴者)である。

手話	通訳士と同等の知識を得るための勉	強会		
	講座名	実施日	実施時間	受講人数
1	障害者福祉の基礎知識 - 1	10月25日(水)	20時~21時半	
2	障害者福祉の基礎知識 – 2	12月6日(水)	20時~21時半	
3	障害者福祉の基礎知識-3	12月13日(水)	20時~21時半	5
4	障害者福祉の基礎知識-4	1月17日(水)	20時~21時半	
5	障害者福祉の基礎知識-5	1月24日(水)	20時~21時半	
6	聴覚障害者に関する基礎知識 - 1	10月23日(月)	20時~21時半	
7	聴覚障害者に関する基礎知識 – 2	10月30日(月)	20時~21時半	
8	聴覚障害者に関する基礎知識-3	11月17日(金)	20時~21時半	4
9	聴覚障害者に関する基礎知識 – 4	12月14日(木)	20時~21時半	
10	聴覚障害者に関する基礎知識-5	1月29日(月)	20時~21時半	
11	手話通訳のあり方-1	11月24日(金)	20時~21時半	4
12	手話通訳のあり方-2	12月19日(火)	20時~21時半	4
13	国語-1	11月27日(月)	20時~21時半	
14	国語-2	12月26日(火)	20時~21時半	5
15	国語-3	1月16日(火)	20時~21時半	
16	実技-1	1月11日(木)	20時~21時半	
17	実技-2	1月22日(月)	20時~21時半	
18	実技-3	2月6日(火)	20時~21時半	7
19	実技-4	2月13日(火)	20時~21時半	
20	実技-5	2月19日(月)	20時~21時半	
				25

(参考)

第33回(令和4年度)手話通訳技能認定試験(手話通訳士試験)に、ろう者10人が受験を申し込んだが、試験の開始等の情報保障はするが、実技試験に関する合理的配慮は行わないという連絡を受け、3名が受験を辞退した。最終的に、学科試験にろう者7名が受験、うち6名が合格し

た。

学科試験に合格したひとりがろう受験者を代表して、試験実施機関である社会福祉法人聴力障害者文化センターに実技試験における合理的配慮を求めたが、試験の案内や開始・終了の合図に手話通訳をつけることは可能だが、音声日本語から手話へ、また手話から音声日本語への試験については対応できない旨の回答があった。そのため、現行の試験とは別に、「ろう者の通訳資格化」について検討して欲しい旨の要望書を提出した。

第34回(令和5年度)手話通訳技能認定試験(手話通訳士試験)の学科試験免除の案内が2022年2月に届いたことにより、ろう受験者の代表が改めて、①ろう者の通訳資格化についての進捗状況 ②実技試験においてろう者に対する合理的配慮に関する再検討の可能性の2つについて問い合わせた。同年3月15日付で ①の要望書については厚生労働省に届けたが、その後の取り扱いについては承知していないこと ②については、第33回試験と同様とし、変更はないという旨の回答があった。

そのため、今年度はすべての受験をみあわせることにした。

一方、一般財団法人全日本ろうあ連盟は、「ろう者による手話通訳」に関して協議するため、今年度、情報・コミュニケーション委員会を中心に関係団体の代表及び専門家で構成する検討チームを立ち上げた。現状を把握するため、ろうあ者相談員を中心に国内アンケート及びヒアリングを行うとともに、海外で手話通訳としてろう者を派遣している国へのヒアリングの結果をもとに「ろう者による手話通訳」に関して見解案をまとめた。

以下、一部を転載する。

<結論と今後の課題>

これまでの調査やヒアリングから「手話通訳はろう者ときこえる者が協働することでより良い手話通訳が行える」と考えます。しかし、ただ、「手話ができる」からと言って「通訳もできる」わけではなく、ろう者もきこえる人同様、通訳としての知識、技術、倫理等を身に付けた上で、放送や講演はもとより医療や福祉、司法などのあらゆる場面で手話通訳者として活動することが望まれます。

また、「手話通訳(ろう者)」が増えることで、「手話通訳(きこえる者)」の役割が縮小したり、 失せたりするものではありません。むしろ、通訳は、ろう者ときこえる者が互いを尊重し、協働 することで、ろう者の更なる社会参加や自立を促し、社会全体の発展に寄与することができる ものと考えられます。

手話通訳の養成・認定・派遣にかかる制度や環境が、きこえる人のみを想定しているため、 今後は、「手話通訳(ろう者)」も含めた制度及び環境作りが必要と考えます。

一般財団法人全日本ろうあ連盟 2024 年度評議員会会議資料 I より

(2)「ろう通訳トリセツ」 リーフレットの作成及び発送

株式会社生活書院から『ろう通訳ってなに? ~新しい手話通訳のかたち』(仮称)を2024年8月に刊行することになったことにあわせ、下記構成にてリーフレットを1万部作成した。

発送先

- ・一般財団法人全日本ろうあ連盟及び傘下団体 各50部
- ·関連団体 各50部
- ·情報提供施設 各50部
- ・全通研各支部(住所を把握している分のみ) 各30部

- ・都道府県(県庁)障害福祉課もしくは手話・手話通訳を扱う部門 各15部
- ·都道府県社会福祉協議会 各15部





①2023度 〈Aコース〉火曜・午後 オンライン翻訳講座 受講生募集のご案内 翻訳の考え方を見直そう!

(コミュニティ&学術分野におけるろう通訳者・フィーダー養成事業)

自宅にいながら学べるオンライン翻訳講座を本年度も開講することになりました! インターネットにアクセスできる環境とマイク・カメラ(ウェブカメラ)がついているパソコン をご用意ください。Googleクラスルームを使って学習を進めます。 翻訳課題は6本を予定しており、丁寧に添削します。オンラインによる学習会は6回です。

対象: Aコース 手話通訳者全国統一試験合格をめざしている方

*「手話通訳者全国統一試験に合格した方」及び「手話通訳士」の方は受講をご遠慮ください。

内容:翻訳課題6本、オンライン学習会6回

講師:宮澤典子 受講定員:各7名

受講料:一般12,000円、サポーター10,000円



Aコース 火曜日 14:00-15:30

翻訳課題終切	±	5月20日	6月17日	7月8日	8月12日	9月9日	10月14日
オンライン学習会	火	5月30日	6月27日	7月18日	8月22日	9月19日	10月24日

- ●お申し込み期限 2023年4月20日 (木)*4/22前後に抽選の結果をお知ら せします。
- ●お申込は下記サイトをご利用ください。 https://forms.gle/tnKkqVJkSkoDFbPJA ORコードからもお申込みできます。 ⟨ ^か)
- *応募者多数の場合は、抽選になります。
- *定員に満たなかった場合、中止することがあります。
- *ご入金いただいた後の返金はできません。



 合お申し込みは QRコードから

参考 各コースについて

A: 手話通訳者全国統一試験合格をめざしている者(2クラス)

B: 手話通訳者全国統一試験、または各自治体の登録試験に合格した者(5クラス)

C: 手話通訳士(3クラス) D: ろう通訳者等(2クラス)



特定非営利活動法人手話教師センター事務局 事務局: info@jsltc.org URL: http://www.jsltc.org/

fax: 03-4579-0518



②2023度 〈Aコース〉水曜・夜間 オンライン翻訳講座 受講生募集のご案内 翻訳の考え方を見直そう!

(コミュニティ&学術分野におけるろう通訳者・フィーダー養成事業)

自宅にいながら学べるオンライン翻訳講座を本年度も開講することになりました! インターネットにアクセスできる環境とマイク・カメラ(ウェブカメラ)がついているパソコン をご用意ください。Googleクラスルームを使って学習を進めます。

翻訳課題は6本を予定しており、丁寧に添削します。オンラインによる学習会は6回です。

対象: Aコース 手話通訳者全国統一試験合格をめざしている方

*「手話通訳者全国統一試験に合格した方」及び「手話通訳士」の方は受講をご遠慮ください。

内容:翻訳課題6本、オンライン学習会6回

講師:宮澤典子 受講定員:各7名

受講料:一般12,000円、サポーター10,000円



Aコース 水曜日 19:30-21:00

翻訳課題締切	H	10月29日	11月26日	12月17日	1月14日	2月4日	8月3日
オンライン学習会	水	11月1日	12月6日	12月27日	1月24日	2月14日	3月13日

- ●お申し込み期限 2023年9月18日(月)*9/20前後に抽選の結果をお知らせします。
- ●お申込は下記サイトをご利用ください。 https://forms.gle/hxvhyWwTnPYADNhZ6 QRコードからもお申込みできます。ぐり
- *応募者多数の場合は、抽選になります。
 *定員に満たなかった場合、中止することがあります。
- *ご入金いただいた後の返金はできません。



 合お申し込みは QRコードから

参考 各コースについて

A: 手話通訳者全国統一試験合格をめざしている者(2クラス)

B: 手話通訳者全国統一試験、または各自治体の登録試験に合格した者(5クラス)

C: 手話通訳士(3クラス) D: ろう通訳者等(2クラス)



特定非営利活動法人手話教師センター事務局 事務局: info@jsltc.org URL: http://www.jsltc.org/ fax: 03-4579-0518



③2023度 〈Bコース〉火曜・夜間 オンライン翻訳講座 受講生募集のご案内 翻訳の考え方を見直そう!

(コミュニティ&学術分野におけるろう通訳者・フィーダー養成事業)

自宅にいながら学べるオンライン翻訳講座を本年度も開講することになりました! インターネットにアクセスできる環境とマイク・カメラ(ウェブカメラ)がついているパソコン をご用意ください。Googleクラスルームを使って学習を進めます。 翻訳課題は6本を予定しており、丁寧に添削します。オンラインによる学習会は6回です。

対象:Bコース 手話通訳者全国統一試験、または各自治体の登録試験に合格した方

*「上記試験に合格していない方」及び「手話通訳士」の方は受講をご遠慮ください。

内容:翻訳課題6本、オンライン学習会6回

講師:宮澤典子受講定員:各7名

受講料:一般12,000円、サポーター10,000円



Bコース 火曜日 19:30-21:00

翻訳課題締切	±.	5月20日	6月17日	7月8日	8月12日	9月9日	10月14日
オンライン学習会	火	5月30日	6月27日	7月18日	8月22日	9月19日	10月24日

- ●お申し込み期限 2023年4月20日 (木)*4/22前後に抽選の結果をお知ら せします。
- ●お申込は下記サイトをご利用ください。 https://forms.gle/92iUx6GAb6nvXV3w6 ORコードからもお申込みできます。 ⟨**)
- *応募者多数の場合は、抽選になります。
- *定員に満たなかった場合、中止することがあります。
- *ご入金いただいた後の返金はできません。



合お申し込みは
QRコードから

参考 各コースについて

A: 手話通訳者全国統一試験合格をめざしている者(2クラス)

B: 手話通訳者全国統一試験、または各自治体の登録試験に合格した者(5クラス)

C: 手話通訳士(3クラス) D: ろう通訳者等(2クラス)



特定非営利活動法人手話教師センター事務局 事務局: info@jsltc.org URL: http://www.jsltc.org/

fax: 03-4579-0518



④2023度 〈Bコース〉木曜・午後 オンライン翻訳講座 受講生募集のご案内 翻訳の考え方を見直そう!

(コミュニティ&学術分野におけるろう通訳者・フィーダー養成事業)

自宅にいながら学べるオンライン翻訳講座を本年度も開講することになりました! インターネットにアクセスできる環境とマイク・カメラ(ウェブカメラ)がついているパソコン をご用意ください。Googleクラスルームを使って学習を進めます。 翻訳課題は6本を予定しており、丁寧に添削します。オンラインによる学習会は6回です。

対象:Bコース 手話通訳者全国統一試験、または各自治体の登録試験に合格した方 * 「上記試験に合格していない方」及び「手話通訳士」の方は受講をご遠慮ください。

内容: 翻訳課題6本、オンライン学習会6回

講師:宮澤典子受講定員:各7名

受講料:一般12,000円、サポーター10,000円



Bコース 木曜日 14:00-15:30

翻訳課題締切	月	5月22日	6月19日	7月10日	8月14日	9月11日	10月16日
オンライン学習会	木	6月1日	6月29日	7月20日	8月24日	9月21日	10月26日

- ●お申し込み期限 2023年4月20日 (木) *4/22前後に抽選の結果をお知ら せします
- ●お申込は下記サイトをご利用ください。 https://forms.gle/n2wH4RoqGVkpEyBs8 ORコードからもお申込みできます。ぐ
- *応募者多数の場合は、抽選になります。
- *定員に満たなかった場合、中止することがあります。
- *ご入金いただいた後の返金はできません。



② お申し込みは QRコードから

参考 各コースについて

A: 手話通訳者全国統一試験合格をめざしている者(2クラス)

B: 手話通訳者全国統一試験、または各自治体の登録試験に合格した者(5クラス)

C: 手話通訳士(3クラス) D: ろう通訳者等(2クラス)



特定非営利活動法人手話教師センター事務局 事務局: info@jsltc.org URL: http://www.jsltc.org/

.: nttp://www.jsitc.d fax: 03-4579-0518



⑤2023度 〈Bコース〉水曜・午後 オンライン翻訳講座 受講生募集のご案内 翻訳の考え方を見直そう!

(コミュニティ&学術分野におけるろう通訳者・フィーダー養成事業)

自宅にいながら学べるオンライン翻訳講座を本年度も開講することになりました! インターネットにアクセスできる環境とマイク・カメラ(ウェブカメラ)がついているパソコン をご用意ください。Googleクラスルームを使って学習を進めます。 翻訳課題は6本を予定しており、丁寧に添削します。オンラインによる学習会は6回です。

対象:Bコース 手話通訳者全国統一試験、または各自治体の登録試験に合格した方 * 「上記試験に合格していない方」及び「手話通訳士」の方は受講をご遠慮ください。

内容:翻訳課題6本、オンライン学習会6回

講師:宮澤典子受講定員:各7名

受講料:一般12,000円、サポーター10,000円



Bコース 水曜日 14:00-15:30

翻訳課題締切	日	8月27日	9月24日	11月5日	12月3日	12月31日	1月21日
オンライン学習会	水	9月6日	10月4日	11月15日	12月13日	1月10日	1月31日

- ●お申し込み期限 2023年7月17日(月) *7/20前後に抽選の結果をお知らせします。
- ●お申込は下記サイトをご利用ください。 https://forms.gle/sWsTdrzWeU5z9MYu8 QRコードからもお申込みできます。 ⟨**)
- *応募者多数の場合は、抽選になります。
- *定員に満たなかった場合、中止することがあります。
- *ご入金いただいた後の返金はできません。



含お申し込みは QRコードから

参考 各コースについて

A: 手話通訳者全国統一試験合格をめざしている者(2クラス)

B: 手話通訳者全国統一試験、または各自治体の登録試験に合格した者(5クラス)

C: 手話通訳士(3クラス) D: ろう通訳者等(2クラス)



特定非営利活動法人手話教師センター事務局 事務局: info@jsltc.org URL: http://www.jsltc.org/

fax: 03-4579-0518



⑥2023度 〈Bコース〉木曜・夜間 オンライン翻訳講座 受講生募集のご案内 翻訳の考え方を見直そう!

(コミュニティ&学術分野におけるろう通訳者・フィーダー養成事業)

自宅にいながら学べるオンライン翻訳講座を本年度も開講することになりました! インターネットにアクセスできる環境とマイク・カメラ(ウェブカメラ)がついているパソコン をご用意ください。Googleクラスルームを使って学習を進めます。 翻訳課題は6本を予定しており、丁寧に添削します。オンラインによる学習会は6回です。

対象:Bコース 手話通訳者全国統一試験、または各自治体の登録試験に合格した方 * 「上記試験に合格していない方」及び「手話通訳士」の方は受講をご遠慮ください。

内容:翻訳課題6本、オンライン学習会6回

講師:宮澤典子受講定員:各7名

受講料:一般12,000円、サポーター10,000円



Bコース 木曜日 19:30-21:00

翻訳課題締切	月	10月23日	11月27日	12月11日	1月15日	2月5日	3月4日
オンライン学習会	木	11月2日	12月7日	12月21日	1月25日	2月15日	3月14日

- ●お申し込み期限 2023年9月18日(月)*9/20前後に抽選の結果をお知らせします。
- ●お申込は下記サイトをご利用ください。 https://forms.gle/6k7eiMfcPQV8ry497 ORコードからもお申込みできます。 ⟨ ^か)
- *応募者多数の場合は、抽選になります。
- *定員に満たなかった場合、中止することがあります。
- *ご入金いただいた後の返金はできません。



② お申し込みは QRコードから

参考 各コースについて

A: 手話通訳者全国統一試験合格をめざしている者(2クラス)

B: 手話通訳者全国統一試験、または各自治体の登録試験に合格した者(5クラス)

C: 手話通訳士(3クラス) D: ろう通訳者等(2クラス)



特定非営利活動法人手話教師センター事務局 事務局: info@jsltc.org URL: http://www.jsltc.org/

fax: 03-4579-0518



⑦2023度 〈Bコース〉 火曜・午後 オンライン翻訳講座 受講生募集のご案内 翻訳の考え方を見直そう!

(コミュニティ&学術分野におけるろう通訳者・フィーダー養成事業)

自宅にいながら学べるオンライン翻訳講座を本年度も開講することになりました! インターネットにアクセスできる環境とマイク・カメラ(ウェブカメラ)がついているパソコン をご用意ください。Googleクラスルームを使って学習を進めます。

翻訳課題は6本を予定しており、丁寧に添削します。オンラインによる学習会は6回です。

対象:Bコース 手話通訳者全国統一試験、または各自治体の登録試験に合格した方

*「上記試験に合格していない方」及び「手話通訳士」の方は受講をご遠慮ください。

内容:翻訳課題6本、オンライン学習会6回

講師:宮澤典子 受講定員:各7名

受講料:一般12,000円、サポーター10,000円



Bコース 火曜日 14:00-15:30

翻訳課題終切	+	10月21日	11月25日	12月16日	1月13日	2月3日	3月2日
オンライン学習会	火	10月31日	12月5日	12月26日	1月23日	2月13日	3月12日

- ●お申し込み期限 2023年9月18日(月)*9/20前後に抽選の結果をお知ら せします。
- ●お申込は下記サイトをご利用ください。 https://forms.gle/W2dNG2kYJ9gFRpEM8 ORコードからもお申込みできます。
- *応募者多数の場合は、抽選になります。
- *定員に満たなかった場合、中止することがあります。
- *ご入金いただいた後の返金はできません。



今お申し込みは QRコードから

参考 各コースについて

A: 手話通訳者全国統一試験合格をめざして いる者(2クラス)

B: 手話通訳者全国統一試験、または各自治 体の登録試験に合格した者(5クラス)

C: 手話通訳士(3クラス) D: ろう通訳者等(2クラス)



特定非営利活動法人手話教師センター事務局 事務局: info@jsltc.org URL: http://www.jsltc.org/ fax: 03-4579-0518



82023度 〈Cコース〉木曜・夜間 オンライン翻訳講座 受講生募集のご案内 翻訳の考え方を見直そう!

(コミュニティ&学術分野におけるろう通訳者・フィーダー養成事業)

自宅にいながら学べるオンライン翻訳講座を本年度も開講することになりました! インターネットにアクセスできる環境とマイク・カメラ(ウェブカメラ)がついているパソコン をご用意ください。Googleクラスルームを使って学習を進めます。 翻訳課題は6本を予定しており、丁寧に添削します。オンラインによる学習会は6回です。

対象: Cコース 手話通訳士の方

*手話通訳士以外の方はご遠慮ください。

内容:翻訳課題6本、オンライン学習会6回

講師:宮澤典子 受講定員:各7名

受講料:一般12,000円、サポーター10,000円



Cコース 木曜日 19:30-21:00

翻訳課題締切	月	5月22日	6月19日	7月10日	8月14日	9月11日	10月16日
オンライン学習会	木	6月1日	6月29日	7月20日	8月24日	9月21日	10月26日

●お申し込み期限 2023年4月20日(木)*4/22前後に抽選の結果をお知ら せします。

●お申込は下記サイトをご利用ください。 https://forms.gle/kNaPX4CEieiRFBy78 ORコードからもお申込みできます。 ⟨^¬)

- *応募者多数の場合は、抽選になります。
- *定員に満たなかった場合、中止することがあります。
- *ご入金いただいた後の返金はできません。



含お申し込みは QRコードから

参考 各コースについて

A: 手話通訳者全国統一試験合格をめざしている者(2クラス)

B: 手話通訳者全国統一試験、または各自治体の登録試験に合格した者(5クラス)

C: 手話通訳士(3クラス) D: ろう通訳者等(2クラス)



特定非営利活動法人手話教師センター事務局 事務局: info@jsltc.org

URL: http://www.jsltc.org/ fax: 03-4579-0518



92023度 <Cコース>水曜・夜間 オンライン翻訳講座 受講生募集のご案内 翻訳の考え方を見直そう!

(コミュニティ&学術分野におけるろう通訳者・フィーダー養成事業)

自宅にいながら学べるオンライン翻訳講座を本年度も開講することになりました! インターネットにアクセスできる環境とマイク・カメラ(ウェブカメラ)がついているパソコン をご用意ください。Googleクラスルームを使って学習を進めます。 翻訳課題は6本を予定しており、丁寧に添削します。オンラインによる学習会は6回です。

対象: Cコース 手話通訳士の方

*手話通訳士以外の方はご遠慮ください。

内容:翻訳課題6本、オンライン学習会6回

講師:宮澤典子 受講定員:各7名

受講料:一般12,000円、サポーター10,000円



Cコース 水曜日 19:30-21:00

翻訳課題締切	日	8月27日	9月24日	11月5日	12月3日	12月31日	1月21日
オンライン学習会	水	9月6日	10月4日	11月15日	12月13日	1月10日	1月31日

- ●お申し込み期限 2023年7月17日(月) *7/20前後に抽選の結果をお知らせします。
- ●お申込は下記サイトをご利用ください。 https://forms.gle/1oZdebZgV4EJXJBz7 QRコードからもお申込みできます。 �゚つ
- *応募者多数の場合は、抽選になります。
- *定員に満たなかった場合、中止することがあります。
- *ご入金いただいた後の返金はできません。



②お申し込みは

QRコードから

参考 各コースについて

A: 手話通訳者全国統一試験合格をめざしている者(2クラス)

B: 手話通訳者全国統一試験、または各自治体の登録試験に合格した者(5クラス)

C: 手話通訳士(3クラス) D: ろう通訳者等(2クラス)



特定非営利活動法人手話教師センター事務局 事務局: info@jsltc.org URL: http://www.jsltc.org/

fax: 03-4579-0518



⑩2023度 〈Cコース〉木曜・午後 オンライン翻訳講座 受講生募集のご案内 翻訳の考え方を見直そう!

(コミュニティ&学術分野におけるろう通訳者・フィーダー養成事業)

自宅にいながら学べるオンライン翻訳講座を本年度も開講することになりました! インターネットにアクセスできる環境とマイク・カメラ(ウェブカメラ)がついているパソコン をご用意ください。Googleクラスルームを使って学習を進めます。 翻訳課題は6本を予定しており、丁寧に添削します。オンラインによる学習会は6回です。

対象: Cコース 手話通訳士の方

*手話通訳士以外の方はご遠慮ください。

内容:翻訳課題6本、オンライン学習会6回

講師:宮澤典子 受講定員:各7名

受講料:一般12,000円、サポーター10,000円



Cコース 木曜日 14:00-15:30

翻訳課題締切	月	10月23日	11月27日	12月11日	1月15日	2月5日	3月4日
オンライン学習会	木	11月2日	12月7日	12月21日	1月25日	2月15日	3月14日

- ●お申し込み期限 2023年9月18日(月)*9/20前後に抽選の結果をお知らせします。
- ●お申込は下記サイトをご利用ください。 https://forms.gle/8Y1Cr8WGSEdbxUpt9 ORコードからもお申込みできます。 ⟨**)
- *応募者多数の場合は、抽選になります。
- *定員に満たなかった場合、中止することがあります。
- *ご入金いただいた後の返金はできません。



含お申し込みは QRコードから

参考 各コースについて

A: 手話通訳者全国統一試験合格をめざしている者(2クラス)

B: 手話通訳者全国統一試験、または各自治体の登録試験に合格した者(5クラス)

C: 手話通訳士(3クラス) D: ろう通訳者等(2クラス)



特定非営利活動法人手話教師センター事務局 事務局: info@jsltc.org URL: http://www.jsltc.org/

fax: 03-4579-0518



⑪2023度 〈Dコース〉水曜・夜間 オンライン翻訳講座 受講生募集のご案内 翻訳の考え方を見直そう!

(コミュニティ&学術分野におけるろう通訳者・フィーダー養成事業)

自宅にいながら学べるオンライン翻訳講座を本年度も開講することになりました! インターネットにアクセスできる環境とマイク・カメラ(ウェブカメラ)がついているパソコン をご用意ください。Googleクラスルームを使って学習を進めます。 翻訳課題は6本を予定しており、丁寧に添削します。オンラインによる学習会は6回です。

対象:Dコース ろう通訳者(ろう通訳者をめざしている方もご応募できます)

* ろう者以外の方はご遠慮ください

内容:翻訳課題6本、オンライン学習会6回

講師:宮澤典子受講定員:各7名

受講料:一般12,000円、サポーター10,000円



Dコース 水曜日 19:30-21:00

翻訳課題締切	日	5月21日	6月18日	7月9日	8月13日	9月10日	10月15日
オンライン学習会	水	5月31日	6月28日	7月19日	8月23日	9月20日	10月25日

- ●お申し込み期限 2023年4月20日(木)*4/22前後に抽選の結果をお知らせします。
- ●お申込は下記サイトをご利用ください。 https://forms.gle/gFyygmAv8rcoX5CG8 QRコードからもお申込みできます。 ⟨**)
- *応募者多数の場合は、抽選になります。
- *定員に満たなかった場合、中止することがあります。
- *ご入金いただいた後の返金はできません。



 合お申し込みは QRコードから

参考 各コースについて

A: 手話通訳者全国統一試験合格をめざしている者(2クラス)

B: 手話通訳者全国統一試験、または各自治体の登録試験に合格した者(5クラス)

C: 手話通訳士(3クラス) D: ろう通訳者等(2クラス)



特定非営利活動法人手話教師センター事務局 事務局: info@jsltc.org URL: http://www.jsltc.org/ fax: 03-4579-0518



迎2023度 <Dコース> 火曜・夜間 オンライン翻訳講座 受講生募集のご案内 翻訳の考え方を見直そう

(コミュニティ&学術分野におけるろう通訳者・フィーダー養成事業)

自宅にいながら学べるオンライン翻訳講座を本年度も開講することになりました! インターネットにアクセスできる環境とマイク・カメラ(ウェブカメラ)がついているパソコン をご用意ください。Googleクラスルームを使って学習を進めます。 翻訳課題は6本を予定しており、丁寧に添削します。オンラインによる学習会は6回です。

対象: Dコース ろう通訳者(ろう通訳者をめざしている方もご応募できます)

* ろう者以外の方はご遠慮ください

内容: 翻訳課題6本、オンライン学習会6回

講師:宮澤典子 受講定員:各7名

受講料:一般12,000円、サポーター10,000円



Dコース 火曜日 19:30-21:00

翻訳課題終切	±	10月21日	11月25日	12月16日	1月13日	2月3日	3月2日
オンライン学習会	火	10月31日	12月5日	12月26日	1月23日	2月13日	3月12日

- ●お申し込み期限 2023年9月18日(月)*9/20前後に抽選の結果をお知 らせします。
- ●お申込は下記サイトをご利用ください。 https://forms.gle/QPATPTEyM2Cg2oBR8 ORコードからもお申込みできます。
- *応募者多数の場合は、抽選になります。
- *定員に満たなかった場合、中止することがあります。
- *ご入金いただいた後の返金はできません。



今お申し込みは QRコードから

参考 各コースについて

A: 手話通訳者全国統一試験合格をめざして いる者(2クラス)

B: 手話通訳者全国統一試験、または各自治 体の登録試験に合格した者(5クラス)

C: 手話通訳士(3クラス) D: ろう通訳者等(2クラス)



特定非営利活動法人手話教師センター事務局 事務局: info@jsltc.org URL: http://www.jsltc.org/

fax: 03-4579-0518



オンライン&対面



诵訳理論講座

ろう通訳者養成講座・フィーダー養成講座のご案内(9期生)

(コミュニティ&学術分野におけるろう通訳者・フィーダー養成事業)

本年度も「通訳理論講座」「ろう通訳者養成講座(9期生)」「フィーダー養成講座(9期生)」 を開講します。ろう通訳者やフィーダーに対する理解も少しずつ広がってきています。ろう通訳 者も、もちろん通訳者のひとりとして通訳倫理を遵守しなければなりません。ろう通訳者と聴手 話通訳者が協働して、よりよい通訳を提供するために、まず受講してみませんか。修了後は、通 訳OJT(職業訓練)プログラムに参加できます。遠隔地の方は、旅費の助成金があります。

「CO通訳養成講座」=ろう通訳者養成講座・フィーダー養成講座を略したものです

【通訳理論講座】15コマ 定員12名(Aクラス6名、Bクラス6名の予定)オンラインのみ (対象) ろう者、通訳者、通訳コーディネーター、通訳全般に関心のある方 *音声日本語への通訳はありません

【**ろう通訳者養成講座】35コマ** 定員6名 オンライン/対面

(対象) 日本手話を第一言語とするろう者で、書記日本語の読み書きができる方

【フィーダー養成講座】33コマ 定員6名 オンライン/対面

(対象) 手話通訳十等、手話通訳に関して何らかの資格を有している方

【日程・会場・受講料等】

会場 オンライン (ZOOM) /対面 (東京都心の貸会議室等) 通訳理論講座

Aクラス 2023年6月19日~10月21日(月曜日 夜間。最終日のみ土曜日)

Bクラス 2023年6月24日~10月7日(土曜日 午前・午後)

CO通訳養成講座 2023年6月19日~2024年1月21日

(通訳理論講座A/B、通訳演習・実習X/Z) *スケジュール等、詳細は裏面をご参照ください 受講料

通訳理論講座 一般14,500円 会員・サポーター13,000円

ろう通訳者養成講座 一般33,000円 会員・サポーター30,000円*

フィーダー養成講座 一般28,000円 会員・サポーター25,000円*

*過去に「通訳理論講座」を受講し、修了証を有している方は、通訳理論講座の受講を免除します。 受講料が10,000円減額されます。再受講する場合、受講料の減額はありません。

【受講までの流れ】

通訳理論講座(抽選) 応募締切5/28(日) 抽選結果を6/4(日)前後にメールで通知 CO通訳養成講座(選考あり)

応募締切5/7(日) *5/11までに選考方法について応募者全員にメールで通知 書類提出期限5/21(日) 選考結果を6/4(日)前後にメールで通知

*選考はオンラインで行います。選考日時は申し込みフォームにてご確認ください。

【対面・旅費助成について】 関東1都6県(茨城・栃木・群馬・埼玉・東京・千葉・神奈川)以外の地域に お住まいの方に旅費の一部を助成します。講座が1日の場合は上限15,000円/1回、2日連続の場合は、宿泊費用を含め、上限22,000円/1回です。ただし、全回出席していることが助成条件となります。一度でも欠席、遅刻・早退のある方は助成を受けられません。希望者多数の場合は抽選になります。詳細は下記事務局までお問い 合わせください。



特定非営利活動法人手話教師センター事務局

事務局: info@jsltc.org URL: http://www.jsltc.org/

fax: 03-4579-0518

お申し込みはQRコードから

通訳理論講座・ろう通訳者養成講座(9期)・フィーダー養成講座(9期) 2023年度 日程表

日時	雇		標準形式	連手 名	内容
6/19	H	28:00-21:30	45545	AIMERICA	进员省畔现定的内容と基本的理念
6/26	月	20:00-21:30	#27-0	ALMIRT 申請2	道釈論 (1)
7/31	J.	20:00+21:30	30300	ATMERITE SERVICES	通訊高(2)
6/24 ±		10:40-12:10	#3545	B:2007年前1	道訳倫理規定の内容と基本的理念
	土	13:10-14:40	3777(7	所屬根理論2	選択論《1》
		15:00-16:30	#200	BUNGRINGS	道駅筒(2)
8/7	月	20:00-21:30	(#5/#S-	AEEEE	手基通供者のあり方(1)
8/14	月	20:00:21:30	#25C	AI新常种油车	手結道訳者のあり方 (2)
8/21	B	20:00-21:30	(8556)	ALEBRIESO 6	3512ケーシャン機
-		10:40-12:10	2000	8:00279164	手器運訳者のあり方(1)
7/22	±	13:10-14:40	1080	の理論を確認さ	手精道明者的60方(2)
27.15.		15:00-16:30	2550	9/00/19/00/9	コミュニケーション論
8/28	А	20:00-21-30	1050	ACESPTEIN?	社会業績学視点の手級道統分野
9/4	月	20:00-21:30	#2010	A:MERNESSHIP	通記現場における[場の実盤力](1)
9/25		20:00-21:30	1000	ACESPEERS	選択地場における「場の実際力」(2)
21.63	19	The second second	The second second	The second second second	社会書語学視点の手語道訳分野
8/26 1	1	10:40-12:10	#35f5	B:美術理論7	
	1.5	13:10-14:40	1830910	日本の大学にある	通民現場における「場の実際力」(1)
****	100	15:00-16:30	#550	B:XXXXXXX	道駅現場における「場の実盤力」(2)
10/2	19	20:00-21:30	オンテンシ	William III	ろう意訳者の役割
10/16.	H	20:00-21:30	H3545	A建設用第11	糖連訳とろう連訳の協働することの意義
9/16	1	13:10-14:40	3050	BARRAMING	ろう通訳者の役割
7/10	1	15:00-16:30	オンライン	BOOKERELL	観道訳とろう道訳の協働することの意義
		09:00-10:30	#2550	AMERICAN 12	即例検討(1)
Section 1 1	12	10:40-12:10	X2912	AMORREM 13	卵構物計 (2)
10/21	T.	13:10-14:40	3000	A08009@14	學例検討(3)
		15:00-16:30	#3545	AMERICAN 15	事例検討(4)まとめ
		09:00-10:30	20340	60年0月1日2012	學機模((1))
10/7 ±		18:40-12:10	#3543	BINGRIEW13	學例検討 (2)
	1	Marie Contract Contra	-	THE RESERVE AND PERSONS NAMED IN	A STATE OF THE PARTY OF THE PAR
		13:10-14:40	#550	Building 14	即例検討(3)
_	-	15:00-16:30	(8254)	66期界理論15	學例検討(4)及どめ
		09:00:10:30	#350	85/74	「差訳」とは何か
10/28	+	10:40-12:10	オンライン	53/71	翻訳理論(1)日本子語→日本語
		13:10-14:40	オンライン	55/24	総駅理論 (2) 日本糖→日本手括
	-	15:00-16:30	85945	55/39	講義[JEX二ティ連訳]
		09:00-10:30	オンライン	5588	道紀基礎トレーニング(1)
11/11	1	18:40-12:10	37750	5368	通訳基礎トレーニング(2)
200	1	13:10-14:40	(8)/9/19	- 88/2K	講義 「55進収を経験して」「フィーターを経験して」
		15:00-16:30	1030	35/36	ディスカッション「CO通駅を考える」
		10:40-12:10	200	55/74	通駅返告(1) Xテーム
11/25	1	19:10-14:40	対面	35/74	通駅演書(2) Xチーム
		15:00 16:30	独图	45/74	適駅武置(3) ×チーム
		10:40-12:10	対面	55/74	透駅演幣(4) ×₹-△
11/26	H	13:10-14:40	2000	45/24	通訳演習(5) Xチーム
		15:00-16:30	200	35/34	遊駅測習(6) XF-ム
		18:40-12:10	Mm.	51/74	通訳演習(1) プチーム
12/9	±	13:10-14:40	対面	65/76	道紀演問(2) ZF-ム
		15:00-16:30	2000	41/74	通駅演習(3) ZチーA
12/10	1	18:40-12:10	対面	33/76	道紀演習(4) ZF-ム
	B	13:10-14:40	2000	85/7/	通記漢置(5) Zチーム
	17	15:00-16:30	対面	55/24	通収演問(6) Zチーム
1/20		am	対面	55/24	(自主事備)×チーム
		13:10-14:40	対面		通訳実置(1) 講演会 通訳 Xチーム オンラインZチーム
	1	19:00-16:30		55/74	
			2000	81/74	連択実置(2) 関連会 道氏 Xチーム オンラインZチーム
		16:40-18:10	知道	55/36	通訳実置(3) フィードバック・まとめ XZチーム合質
1/21		200	kem.	55/74	(直主準備) Zチーム
	E	13:10-14:40	対面	-59/76	通訳実置(1) 講演会 通訊 Zチーム オンラインメチーム
	0.1	15:00 16:30	2000	55/24	通駅実置(2) 精演会 通訊 Zテーム オンラインXチーム
		16:40-18:10	対面	43/74	通訳実習(3) フィードバック・まとめ XZチーム合質

演習と実習(特別講演会)は2グループに別れ、対面で行ないます。ろう通訳者養成講座、フィーダー養成講座からそれぞれ3名ずつ、通訳チーム(1チーム6人)を結成します。そのため、Xチーム・Zチームのどちらにも参加できるよう、予定をあけてください。どうしても都合がつかない日がありましたら、申込フォームにてお知らせください。(注:演習・実習を履修していない場合、修了後の通訳OJT(職業訓練)プログラムに参加できません。)



ドラマ・映画撮影の方言指導(大阪ことば)

ドラマや映画のスタッフロールで目にする「方言指導」。お芝居の中で、方言のセリフの発音やイントネーション等を役者に指導するその方言のネイティブスピーカーのことを言います。 最近は、手話を扱うドラマや映画にも同様の「手話指導」や「手話監修」という言葉を見かけることが増えています。今回、数多くの作品で方言指導している村上かず氏をお招きし、「方言指導」についてお話しいただきます。

※本講演会は今年度のろう通訳・フィーダー養成講座の受講生が通訳を行います

日 時:2024年1月20日(土)14:00-15:30(13:50受付)

場 所:オンライン(Zoomウェビナーで配信)

講 師:村上かず氏

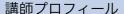
参加費:無料

申込方法:下記リンクからお申し込みください。

(QRコードからもお申し込みいただけます)

https://forms.gle/wHDHgsqykpoz9PGU6

申込締切:2024年1月14日(日)



1995年 関西芸術座入団

14年間劇団公演を中心に活動し、在阪局制作のドラマ等にも多数レギュラー出演後、

2009年に上京。 NHKの朝ドラや東映作品にもレギュラー出演。

番組ナレーションやCMナレーションの他、歌唱力を生かしCMソングも多数担当。

関西弁、特に最近では「船場言葉」のスペシャリストとして独自の指導法で

数多くの作品で方言指導も行っている。



- ◆接続方法のご案内は行っておりません。
- ◇利用環境に必要な機器類や通信にかかる費用は、自己負担となります。
- ◆回線やサーバーの混雑等によるトラブル(接続できない、映像が見られない等)の責任は負いかねます。 ◇ 本講演会の録画・録音・撮影や、URLの無断転載は固くお断りいたします。

万が一これらの行為 が発覚した場合には、著作権および肖像権侵害で対処させていただくことがございます。

くご参加にあたってのお願い>

- ・当日は有線LAN、無線LANなどの安定したインターネット環境下でご視聴ください。
- ・パソコンからのご視聴を推奨いたします。

(スマートフォン、タブレットからのご視聴は画面の切り替えなどの際、正常に映らないことがあります。その場合の責任は負いかねます。)



○問い合わせ先○ e-mail: honyaku@jsltc.org 特定非営利活動法人手話教師センター Fax: 03-4579-0518







がんサバイバーから医療通訳について思うこと

今回、医療通訳について考えようということでがんサバイバーである依田氏にお越しい ただき、研修会を設けることになりました。

ご興味のある方はぜひご参加ください。

日 時:2023年8月31日(木)20:00~21:30

講 師:依田寿美氏

参加対象:ろう通訳者・フィーダー養成講座修了生

参加費:手話教師センター法人会員・サポーター 1,000 円、一般 1,500 円

参加方法:オンライン(Zoom) ビデオオン必須

申込締切日:2023年8月6日(日)

申込フォーム: https://forms.gle/GKrxNJKuTcNuzrDp9

講師プロフィール:1965年東京都練馬区生まれ育ち。両親と姉も聾のデフファミリー。インテグレーションとろう学校両方経験。

病歴は2009年より高血圧&糖尿病で服薬中、2011年に左乳がんで全摘出&同時再建、2013年に子宮頸がんで広汎子宮全摘出。聾のがんサバイバー仲間【がんば聾】を発起し事務局を務める。

家族は夫一人息子一人、アメショ4匹。家族で聾は自分一人。仕事は区役所で手話相談員として勤務。社会福祉士。



<お願い>



医療現場での通訳について

今回、医療現場での通訳者の振る舞いについて医療従事者と一緒に考えようということ で研修会を設けることになりました。

ご興味のある方はぜひご参加ください。

日 時:2023年9月10日(日)20:00~21:30

講 師:皆川愛氏

参加対象:ろう通訳者・フィーダー養成講座修了生 参加費:手話教師センター法人会員・サポーター

1.000 円、一般 1.500 円

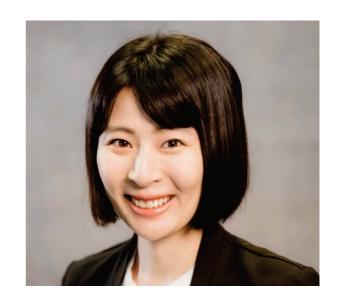
参加方法:オンライン(Zoom) ビデオオン必須

申込締切日:2023年8月20日(日)

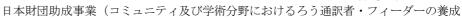
申込フォーム:

https://forms.gle/dHRnnKx6EajTf17C9

講師プロフィール:2015年に看護師免許を取得後、ろう者のための特別養護老人ホーム「ななふく苑」にて勤務。利用者の医療機関への付き添いを通じて、医療通訳の重要性を知る。その後、日本財団聴覚障害海外留学の奨学金を得て、ギャローデット大学大学院ろう者学修士課程を修了。現在、同大学を拠点に、国立がん研究センターと連携して、ろう者の健康格差の研究や介入に取り組む。



<お願い>





事例から考える倫理綱領

昨年度、日本手話通訳士協会理事の二人をお迎えし、手話通訳士倫理綱領を基本から学びました。今年は具体的な事例をもとにみんなで倫理綱領について考えましょう。

なお、11月28日、12月12日は参加者のみで講座の振り返りと倫理について改めて議論する予定です。

皆様のご参加をお待ちしております。

日 時:2023年8月~12月 時間は20:00~21:30

8月29日(火)、9月14日(木)、11月16日(木)

11月28日(火)、12月12日(火)

講 師:8月29日(火)担当 高井 洋氏(日本手話通訳士協会副会長)

9月14日(木)担当 渡部芳博氏(日本手話通訳士協会 理事)

11 月 16 日(木)担当 白澤麻弓氏(日本手話通訳士協会 理事)

参加対象:ろう通訳者・フィーダー養成講座修了生

参加費:手話教師センター法人会員・サポーター 5,000 円、一般 7,500 円

参加方法:オンライン(Zoom) ビデオオン必須

申込締切日:2023年8月6日(日)

申込フォーム: https://forms.gle/CZTz8TqYzXQ1sN778

<お願い>





ろう者のための翻訳講座

日本手話から日本手話の翻訳、日本語から日本手話に悩むことはありませんか? 今回、国立障害者リハビリテーション学院手話通訳学科の教官でもある木村晴美氏にお越 しいただき、研修会を設けることになりました。

ご興味のある方はぜひご参加ください。

日 時: ①2023年11月7日、21日、12月5日 火曜 20:00~21:30

②2024年1月23日、2月13日、3月12日 火曜 20:00~21:30

講 師:木村晴美氏

参加対象:ろう通訳者養成講座修了生

内 容:①日本手話から日本手話への翻訳

②日本語から日本手話への翻訳

参加費:①のみ:手話教師センター法人会員・サポーター 3,000円、一般 4,500円

②のみ: 手話教師センター法人会員・サポーター 3,000円、一般 4,500円

①②両方:手話教師センター法人会員・サポーター 5,000円、一般 8,000円

参加方法:オンライン(Zoom) ビデオオン必須

申込締切日:①のみ、もしくは①②両方 2023年10月22日(日)

②のみ 2024年1月10日(祝)

申込フォーム:https://forms.gle/

mWe1RKhrGrSm8HtC7

講師プロフィール:国立障害者リハビリテー ションセンター学院 手話通訳学科教官。NHK手 話ニュース845キャスター。国立民俗学博物館・

共同研究員

<お願い>

受講に必要な機器類や通信にかかる費用は自己 負担となります。回線やサーバの混雑等による

トラブル(接続できない、映像が見られない等)の責任は負いかねます。返金は原則、不可と なります。





学術通訳とは?

ここ最近、耳にするようになった学術通訳という言葉。コミュニティ通訳の違いってなんだろう?今回、手話・手話通訳教育に関わっている中野聡子氏をお招きし、通訳についてお話しいただきます。改めて「通訳」というものについて考えてみませんか?

日 時:2023年9月30日(土)10:00-11:30(9:50受付)

場 所:オンライン (Zoomウェビナーで配信)

講 師:中野聡子氏(群馬大学共同教育学部手話サポーター養成プロジェクト室 准教授)

参加費:法人会員・サポーター 1,000円

一般 1,500円

支払方法: PayPal (ペイパル) による決済のみ 申込方法: 下記リンクからお申し込みください。 (QRコードからもお申し込みいただけます)

https://forms.gle/1djfq6zBo7yidfGbA

申込締切:2023年9月18日(祝)



申込フォーム

講師プロフィール

博士(心身障害学)。大学で教育・研究の仕事に従事するろう者として、また聴覚障害学生支援に関わる立場として、高度な専門的内容に対応できる手話通訳者を養成するために、学術手話通訳の研究や研修プログラムの開発に取り組んできた。2019年に「オンライン学術手話通訳教材集」を公開(https://sl-interpreting.org/)

現在は、成人聴者の第2言語としての日本手話習得や、

手話・手話通訳教育に関わるカリキュラム・指導法・教材の開発の研究と実践に取り組んでいる。

- ◆講師は日本手話で話します。読み取り通訳はありません。
- ZoomのURLは前日までに送信いたします。
- ◆接続方法のご案内は行っておりません。
- ◇利用環境に必要な機器類や通信にかかる費用は、自己負担となります。
- ◆回線やサーバーの混雑等によるトラブル(接続できない、映像が見られない等)の責任は負いかねます。 ◇本講演会の録画・録音・撮影や、URLの無断転載は固くお断りいたします。万が一これらの行為 が発 覚した場合には、著作権および肖像権侵害で対処させていただくことがございます。
- ◆申込締切後のキャンセル及び返金はできかねます。

くご参加にあたってのお願い>

- ・当日は有線LAN、無線LANなどの安定したインターネット環境下でご視聴ください。
- ・パソコンからのご視聴を推奨いたします。

(スマートフォン、タブレットからのご視聴は画面の切り替えなどの際、正常に映らないことがあります。 その場合の責任は負いかねます。)



○問い合わせ先○ e-mail 特定非営利活動法人手話教師センター Fax:

e-mail: honyaku@jsltc.org
Fax: 03-4579-0518



通訳とは:会議通訳とコミュニティ通訳の相違点

通訳には大きく分けて会議通訳とコミュニティ通訳があると言われています。 でも、この違いってなんだろう?と思ったことはありませんか。今回、日本通訳 翻訳学会理事でもある吉田理加氏をお招きし、お話しいただきます。改めて「通 訳」というものについて考えてみませんか?

日 時:2023年12月3日(日)10:00-11:30(9:50受付)

場 所:オンライン (Zoomウェビナーで配信)

講 師:吉田理加氏(愛知県立大学外国語学部准教授)

参加費:法人会員・サポーター 1,000円

一般 1,500円

支払方法: PayPal (ペイパル) による決済のみ申込方法: 下記リンクからお申し込みください。 (QRコードからもお申し込みいただけます)

https://forms.gle/PrS4RozqGuHY8kPs7

申込締切:2023年11月19日(日)



立教大学大学院異文化コミュニケーション研究科博士後期課程修了。 現職は愛知県立大学外国語学部准教授、同大学院国際文化研究科 コミュニティ通訳学コース担当、スペイン語会議通訳者。

日本通訳翻訳学会理事。

法廷通訳を中心にコミュニティ通訳研究に社会言語学、言語人類学、 語用論などの枠組みで取り組んでいる。

- ◆講師は日本語で話します。手話通訳がつきます。
- ◇ZoomのURLは前日までに送信いたします。
- ◆接続方法のご案内は行っておりません。
- ◇利用環境に必要な機器類や通信にかかる費用は、自己負担となります。
- ◆回線やサーバーの混雑等によるトラブル(接続できない、映像が見られない等)の責任は負いかねます。
- ◇本講演会の録画・録音・撮影や、URLの無断転載は固くお断りいたします。万が一これらの行為が発 覚した場合には、著作権および肖像権侵害で対処させていただくことがございます。
- ◆申込締切後のキャンセル及び返金はできかねます。

くご参加にあたってのお願い>

- ・当日は有線LAN、無線LANなどの安定したインターネット環境下でご視聴ください。
- ・パソコンからのご視聴を推奨いたします。

(スマートフォン、タブレットからのご視聴は画面の切り替えなどの際、正常に映らないことがあります。 その場合の責任は負いかねます。)







○問い合わせ先○ 特定非営利活動法人手話教師センター

e-mail: honyaku@jsltc.org

Fax: 03-4579-0518



対照言語学を学ぼう

日本語と日本手話の違い、一緒に考えてみませんか。 今回、国立リハビリテーション学院の元主任教官でもある市田泰弘氏にお越しいただき、 研修会を設けることになりました。

ご興味のある方はぜひご参加ください。

日 時:2023年9月5日、12日、19日 火曜日 20:00~21:00

講 師:市田泰弘氏

参加対象:ろう通訳者・フィーダー養成講座修了生

参加費:手話教師センター法人会員・サポーター 3,000 円、一般 4,500 円

参加方法:オンライン(Zoom) ビデオオン必須

申込締切日:2023年8月27日(日)

申込フォーム:

https://forms.gle/xRFc1i7RXSaLmUsJ7 講師プロフィール: 東京大学非常勤講師

国立障害者リハビリテーションセンター学院手

話通訳学科非常勤講師 (元主任教官)

1962 年東京生まれ

専門は手話言語学、手話通訳養成、古代史研究



<お願い>





手話言語学を学ぼう

日本手話ってどういう言語なんだろう?言語学の視点から一緒に考えてみませんか。 今回、国立障害者リハビリテーション学院手話通訳学科の元主任教官でもある市田泰弘氏にお 越しいただき、研修会を設けることになりました。

ご興味のある方はぜひご参加ください。

日 時:2023年10月3日、17日、31日 火曜日 20:00~21:00

講 師:市田泰弘氏

参加対象:ろう通訳者・フィーダー養成講座修了生

参加費:手話教師センター法人会員・サポーター 3,000円、一般 4,500円

参加方法:オンライン(Zoom) ビデオオン必須

申込締切日:2023年9月18日(祝)

申込フォーム:

https://forms.gle/pXuRHaJ3ng3vvXo97

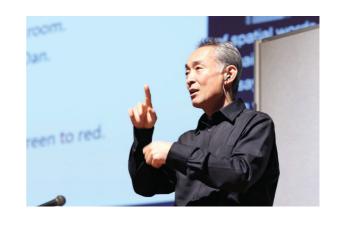
講師プロフィール:東京大学非常勤講師

国立障害者リハビリテーションセンター学院手話通

訳学科非常勤講師(元主任教官)

1962年東京生まれ

専門は手話言語学、手話通訳養成、古代史研究



<お願い>





手話言語学を学ぼう②

日本語とは異なる日本手話について言語学の視点から一緒に考えてみませんか。

今回、国立障害者リハビリテーション学院手話通訳学科の元主任教官でもある市田泰弘氏にお越しいただき、研修会を設けることになりました。

ご興味のある方はぜひご参加ください。

日 時:2023年12月21日、2024年1月18日、2月15日 木曜日 20:00~21:30

講 師:市田泰弘氏

参加対象:ろう通訳者・フィーダー養成講座修了生

参加費:手話教師センター法人会員・サポーター 3,000円、一般 4,500円

参加方法:オンライン(Zoom) ビデオオン必須

申込締切日:2023年12月10日(日) 申込フォーム: https://forms.gle/

WHRw9zHCn6wvE2x48

講師プロフィール:東京大学非常勤講師

国立障害者リハビリテーションセンター学院手

話通訳学科非常勤講師 (元主任教官)

1962年東京生まれ

専門は手話言語学、手話通訳養成、古代史研究



<お願い>







オンライン講座

手話通訳士と同等の知識を得るための勉強会のご案内

(日本財団助成事業:コミュニティ&学術分野におけるろう通訳者・フィーダー養成事業)

ろう通訳者として、厚生労働大臣認定資格である手話通訳技能認定試験(手話通訳士試験)を突破した手話通訳士と「同等の知識」を持ちたいと思う皆様への勉強会のご案内です。士試験に出題される内容をもとに勉強してみませんか。ご希望の方はぜひお申込みください。

【会場・日程・受講料等】

会場・時間: オンライン(ZOOM) 1 コマ = 90 分、平日夜 20 時~21 時 30 分

講師:手話通訳士(聴者)複数名

実施科目講座回数および日程と受講料: 会・サ=会員またはサポーター、一般=会員・サポーター以外の方

<学科> 2023 年 10 月下旬~2024 年 1 月中旬 合計: 15 回

・障害者福祉の基礎知識 5コマ 受講料:会・サ4,000円/一般4,800円
 10月25日(水)、12月6日(水)、13日(水)、2024年1月17日(水)、24日(水)

- ・<u>聴覚障害者に関する基礎知識 5 コマ 受講料:会・サ4,000円/一般4,800円</u> 10月23日(月)、30日(月)、11月17日(金)、12月14日(木)、2024年1月29日(月)
- ・手話通訳のあり方 2コマ 受講料:会・サ2,000円/一般2,400円 11月24日(金)、12月19日(火)
- ・国語 3コマ 受講料:会・サ2,000円/一般2,400円 11月27日(月)、12月26日(火)、2024年1月16日(火)
 - ※学科試験対策4講座をすべて受講する場合は、会・サ 10,000 円/一般 12,000 円です。

<実技> 2024 年 1 月中旬~2 月中旬 合計: 5 回

・実技対策(聞き取り・読み取り) 5コマ 受講料:会・サ4,000円/一般4,800円 2024年1月11日(木)、22日(月)、2月6日(火)、13日(火)、19日(月)

【お申し込みについて】

お申し込み方法:お申込みフォーム(QR コードまたは、下の URL)から応募

URL https://forms.gle/UX2UxszBvJaSydxm6

お申し込み締切: 2023 年 10 月 19 日(木) 詳細は、お申し込みの方にメールにて通知します。

特定非営利活動法人手話教師センター事務局

事務局: info@jsltc.org

FAX: 03-4579-0518

←お申込みは QR コードから

資格化にむけて

ろう通訳って なに?

して、「ろう通訳者」に 対する理解が深まるこ 対する理解が保まることを期待しています。 そして、通訳利用者に 対してより質の高い通 訳が提供されるよう、 聴通訳者とろう通訳者 の協働が進せ 願っています。



NPO法人手話教師センタ-

NPO法人手話教師センター

₹143-0016 東京都大田区大森北2-6-1 サンプラザ竹虎307 Fax 03-4579-0518 info@jsltc.org



2024-06-25

8月刊行予定 『ろう通訳ってなに? 一必要な人と 場面・資格化・協働』(仮)

第1章 ろう通訳者ってなに? 聞こえないのに通 訳できるの?

- 1 ろう通訳者ってなに? 宮澤典子
- 2 ろう通訳者が必要な人と場面 江原こう平 3 世界のろう通訳とろう通訳者 森 亜美
- 4 司法通訳とろう通訳者
 - ~アメリカの例を参考に 森 亜美

第2章 ろう通訳者の使い方

- 1 対面の場合 宮澤典子
- 2 オンラインの場合 蓮池通子
- 3 動画の場合 小林信恵
- 4 テレビの場合 蓮池通子

第3章 ろう涌訳者の資格化について

- 1 海外における資格試験 森 亜美
- 2 日本における課題 木村晴美

第4章 世界のろう通訳者、ろう通訳者と恊働す る聴通訳者たち

- 1 ナイジェル・ハワード (インタビュアー:寺澤英弥)
- 2 クリストファー・ストーン (インタビュアー:武田太一) 3 池上 真 一自身もろう者である専門職から見たろう通訳者の姿 (インタビュアー:鈴木美彩)



『ろう通訳カリキュラム』



『ろう通訳カリキュラム(日本語版)』 構成

第1編 ろう通訳 過去、現在、未来

第2編 ろうコミュニティ内の人種、文化の多様性 第3編 通訳利用者の把握 -文化、言語、コミュ

ニケーションスタイルの確認

第4編 ろう通訳者の倫理の考察及び課題

第5編 ろう通訳利用者の通訳理論と実践

第6編 聴/ろう、ろう/ろう通訳チーム

『ろう通訳カリキュラム(日本語版)』 ・つつ連訳カリキュラム(日本語版)』 発行日:2021年7月15日 日本語訳:岡 典栄・高木真知子・森 亜美 レイアウトデザイン:杉原大介 ページ数:294ページ 発行:NPO法人手話教師センター



無料でダウンロードできます

ろう通訳者養成講座 フィーダー養成講座

ろう通訳者が聴通訳者と協働して手 話通訳を行えるように、2015年から 日本財団の助成を得て、養成事業を 開始しました。

ろう通訳者養成講座は手話通訳の仕 事をしたいろう者が、フィーダー養成 講座はろう者と恊働したい聴通訳者 が受講しています。

これまでに、ろう通訳者51名、聴通訳 者37名がそれぞれの講座を修了しま 1,1-

現在、10期生(ろう通訳者養成講座6 名、フィーダー養成講座3名)が受講 中です。

(2024年6月現在)



コミュニティ通訳領域における模擬通訳(相談場面) 本物の司法書士さんに協力いただいています!

ろう通訳者

手話通訳を行う人がろう者である場合に 「ろう通訳者」といいます。

英語ではDeaf Interpreter(DI)といいま す。資格のあるろう通訳者をCDI(Certified Deaf Interpreter)ということもあります。

聴通訳者

手話通訳を行う人が聴者である場合に「聴 通訳者」といいます。

英語ではHearing Interpreter(HI)です。

フィーダー

通訳者が2 名で通訳する場合、起点言語 を通訳してもう一人の通訳者に伝える (フィードする)役割の人のことです。 起点言語が音声言語の場合、聴通訳者が ろう通訳者にフィードすることが多いです。 逆に起点言語が手話言語である場合は、ろ う通訳者が聴通訳者にフィードすることが 多いです。

起点言語と目標言語がどちらも手話言語 である場合、ろう通訳者も聴通訳者も フィーダーになることができます。

CO通訳(協働通訳)

ろう者と聴者の手話通訳者が一体となって 協働して通訳することをいいます。

海外では、さまざまな場面で有資格のろう 通訳者が活躍していますが、日本では、ろ う通訳の資格制度がありません。 (財)全日本ろうあ連盟は、手話通訳につ いて「ろう者も含めた制度・環境作りが必 要と考える」として、検討体制に入りました (2024年度評議員会会議資料 I)